【ロジックモデル】

（１）へき地の医療提供体制への支援

番号	個別施策
1	巡回診療、医師派遣、代診医派遣等により、へき地の医療を確保する
2	へき地医療支援機構を設置し、へき地に対する総合的診療支援事業の企画・調整等を行う
3	かがわ医療情報ネットワーク（K-MIX R）などのICTを活用した医療提供体制を整備する
4	へき地患者の搬送体制を整備する（ドクターヘリの運行、離島救急患者搬送補助等）
5	巡回診療船済生丸による離島診療事業の実施

番号		目標（中間アウトカム）
1		へき地医療拠点病院等の診療支援により、地域住民が必要な診療を受けられる体制が確保できている
	指標	へき地医療拠点病院等の巡回診療実施回数
	指標	へき地医療拠点病院等の医師派遣及び代診医派遣実施回数
	指標	へき地医療拠点病院の中で、巡回診療、医師派遣、代診医派遣の３事業の年間実績が、合算で12回以上の医療機関の割合

（２）へき地における医師の確保

番号	個別施策
1	自治医科大学卒業医師をへき地診療所等に適切に配置し、へき地医療を支える医師の確保を図る

番号	目標（中間アウトカム）
1	へき地医療に従事する医師の確保ができている

番号	目的（分野アウトカム）
1	へき地で生活する住民が、必要な医療を継続して受けることができている